

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/> 社会人	<input type="checkbox"/> 全国大会
<input type="checkbox"/> 学生	<input type="checkbox"/> ブロック大会
<input type="checkbox"/> 高専	<input type="checkbox"/> 都道府県大会
<input type="checkbox"/> 高体連	
<input type="checkbox"/> 中体連	
<input type="checkbox"/> 小学生	
<input type="checkbox"/> 成年女子	

<input type="checkbox"/> 男子
<input type="checkbox"/> 女子

試合番号	A-た
------	-----

年月日 2023年10月11日(水)

大会名 特別国民体育大会 燃ゆる感動がこしま国体 ハンドボール競技

公式記録用紙

A		石川県					茨城県							B			
都道府県 鹿児島県	市町村 霧島市	会場 霧島市国分体育馆								回数 準決勝							
前半	A 17	B 8	最終結果 37	A 17	B 17	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mスロー-コントロート		A	B		
7m得点/総数	A 0/0	チームタイムアウト 1 2 3							チームタイムアウト 1 2 前 3			B 1/2	7m得点/総数				
No.	石川県		G	W	2'	2'	D	DR	No.	茨城県		G	W	2'	2'	D	DR
1	犀藤 菜穂								1	宝田 希緒							
2	佐原 奈生子		2	1					2	伊藤 結衣		4					
3	松倉 みのり		8						3	水谷 朱里		5					
4	松本 ひかる		6						4	高橋 唯							
5	吉留 有紀		6						5	外口 若奈		2					
6	安田 つぐみ		3						6	藤原 ひなた		2					
7	相澤 菜月		1						7	山口 杜子		1					
8	永田 美香		6						8	六川 歩美							
9	辻野 桃佳		1						9	高橋 弥那		2					
10	尾辻 素乃子		4						10	水野 真歩		1					
11	舟久保 朱音								11	紺谷 利紗							
12	馬場 敦子								12	上嶋 亜樹							
監督A	東 俊介								監督A	山田 永子							
役員B	小松 真理子								役員B	平本 恵介							
役員C	須東 三友紀								役員C	竹上 綾香							
役員D	畠 圭祐																

A		東 俊介	チーム役員A署名	山西永子	B	
特記事項		皇				

レフェリー	佐々木一雄介	馬場 智也	佐々木 皇介	馬場 智也
TD	鶴田 祐一郎	河野 真育	鶴田 祐一郎	河野 真育
MO	福島 亮一		福島 亮一	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付告失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

No.3

特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技 試合結果・戦評報告書

競技日	10月11日(水)	試合番号	A-た	回戦	準決勝
種別	成年女子	会場	霧島市 国分 体育館		

Aチーム名		Bチーム名		
石川		茨城		
得点合計	小計		小計	得点合計
37	17	前半	8	17
	20	後半	9	
		第1延長前半		
		第1延長後半		
		第2延長前半		
		第2延長後半		
		7mTC		

戦評

互いに危なげなくここまで勝ち抜いてきた両チーム同士の対決は、石川のスローオフから③松倉のサイドシュートで幕を開けた。茨城は、石川の高さと機動力のあるディフェンスに対してPVを使いながら攻める。②伊藤のポストシュートで得点するも、石川のGK⑫馬場のセービングもあってなかなか追加得点を奪えない。一方の石川は、⑤吉留③松倉の速攻で得点。追いつきたい茨城は、相手のオフェンスマスの隙を突き、7mTや③水谷のカットインで何とか同点に追いつくが、石川は速攻で4連続得点。ここで茨城はタイムアウトを申請。落ち着きを取り戻した茨城はオフェンスが機能し、ここからお互いに点を取り合う展開となる。しかし石川は、GK⑫馬場を中心とする堅守からの速攻や④松本のカットインなどで徐々に点差を広げ、24分44秒に7点差となつたところで、茨城は2回目のタイムアウト。その後茨城は7人攻撃を展開するが、石川のディフェンスを崩しきれず逆に無人のゴールにシュートを決められ、9点差で前半を折り返した。

後半も7人攻撃を仕掛ける茨城は、⑥外口のミドルシュートや⑥藤原のカットインなどで得点するが、オフェンスのミスから速攻を受けて連続失点。8分29秒に14点差がつくと茨城は3回目のタイムアウトを申請。態勢を立て直したい茨城は、⑩水野の速攻や⑦山口のサイドシュートなどを決める。しかし、石川は序盤から見せる堅守からの速攻で、③松倉⑤吉留を中心に得点を重ね、点差を広げていく。茨城も1:5ディフェンスで組織的に粘り強く守り続けるが、最後まで攻守ともに高い機動力をを見せた石川が20点差で引き離し、決勝進出を決めた。

記載者氏名	廣森 健太郎	
送信日時	10月11日(水) 11:25	